



12月議会、会派を代表して一般質問に立ちました

新都心に巨大マンション 保育施設・学校が必要

さいたま新都心駅徒歩5分の立地に、総戸数1411戸の県内最大級マンション「SHINTO CITY」が完成間近です。SHINTO CITYの購入世帯は30代前後のファミリー世帯が中心で、今後不足が見込まれる子育てインフラ（保育施設・学校等）について質問しました。



SHINTO CITY (シントシティ)
建設にともなう市の想定

保育需要：約500人
児童数：280～680人※
学童利用人数：約50～113人
※今後10～12年の想定数

保育所

とくに不足が懸念されるのが保育所です。さいたま市は待機児童数が全国ワーストワン。今でも保育ニーズに応えられていません。市：周辺2kmに10カ所、総定員591人分の保育所開設を計画している。



2km圏内の大宮駅・北浦和駅周辺は複数のマンション建設が予定されており、保育所不足はさらに深刻になります。市が、SHINTO CITYとマンション建設に際して保育施設設置を求める事前協議をおこなっている最中、市長が「待機児童ゼロ宣言」をしました(2017年4月)。市が待機児童ゼロと言え、事業者が作るとはならないわけで、市の責任は重大です。さいたま市になって20年、一園も建設していない公立保育所をつくり、子育て世代への責任を果たすよう求めました。

小学校

児童が通うことになる大宮南小学校は、現在児童数が774人の23学級。なんの対策もないままでは、大規模校(25学級以上)となることは明らかで、新規の学校建設を求めました。

市：これから正確に人数を分析し、最善の教育環境整備に努める。

放課後児童クラブ・学童保育

大宮南小周辺の放課後児童クラブ・学童保育4施設は160人の定員に対しすでに166人が利用しており、パンク状態です。市として、受け入れ施設を増やすよう求めました。

市：地域の自治会等の協力を得ながら、新たな施設整備をおこなうことで利用希望人数の需要は満たせる。引き続き、新たなクラブ開設にとりくむ。

大宮・新都心駅周辺は市が2都心4副都心として位置づけ、積極的な開発により人口が増え続けています。人口呼び込みに見合う子育てインフラの整備は市の責任です。さいたま市の子育て世代の願いにこたえ、引き続き強く要望していきます！

ヒバクシャの願いにこたえ 核兵器禁止条約の批准を

2021年1月22日に発効される核兵器禁止条約。日本政府がこの条約を批准するよう、さいたま市として意見をあげることを求めました。

核兵器禁止条約は、一瞬にして50万人の命を奪った核兵器の恐ろしさをヒバクシャの方々が命をかけて国内外でうたえ続け、国連会議ではその身をけずる思いで採択を求め、国際社会を動かしたものです。

私自身も国連会議に参加し、各国の強い決意や平和を希求する思いを肌で感じてきました。「核なき世界」は目前です。実現するため力を尽くします。

中央区のまちづくりに 市民の声をいかして

現在、中央区役所周辺の公共施設再編事業の計画が進められています。その全体像や今後のあり方について質問しました。

この事業は中央区役所をはじめ、与野図書館や与野体育館、下落合プールなどの公共施設を対象に、民間活力の導入とともに複合化や再配置を進めるものです。

私は、民間活力の導入で考えられる施設料金の値上げや撤退等のリスクへの対処や、区民への周知と意見を反映させることなどを求めました。中央区の今後のまちづくりにかかわる重要事業なので、しっかりと議論を続けていきます。

発熱？ 症状が出たらまずは電話相談

埼玉県がインフルエンザと新型コロナの両方を診療する医療機関を公表しました。発熱、頭痛、咳、のどの痛み、味覚障害など症状が出たらまずはお電話を！

●中央区の指定医療機関

広く受け入れ

受診相談センターから案内を受けた患者や初診患者を広く受け入れる

かかりつけ患者のみ

自院のかかりつけ患者のみ受け入れる

広く受け入れ		
○ あきもと内科クリニック	816-6122	新中里1-3-3 埼玉大通りメディカルビル2F
○ あさかわ内科クリニック	851-2225	上落合5-17-1 S4タワー1F
○ 安藤クリニック	795-8908	鈴谷2-717-1
○ 井原医院	852-4569	下落合6-12-25
○ きたよの内科クリニック	840-5235	上落合2-9-30 ハーモニックビル1階
○ 上落合クリニック	762-9110	上落合9-4-15
○ 医療法人泉仁会ハートクリニック	851-6531	上落合8-14-20 クラール1F
○ 岩崎医院	853-2121	本町東1-13-10
○ けやき耳鼻咽喉科クリニック	851-1333	新都心4-7 林ビル1F
○ 駒橋内科医院	834-5151	新中里5-2-5
○ さいたま市与野医師会立休日急患診療所	706-1212	本町東4-4-3
○ 埼玉精神神経センター	857-6720	本町東6-11-1
○ 阪医院	852-9949	本町東4-27-8

○ 澁谷診療所	831-7706	下落合3-4-5
○ すこやか内科クリニック	858-0888	鈴谷5-3-12
○ 鈴木こどもクリニック	840-0088	鈴谷5-14-20
○ 仙波内科医院	854-2712	桜丘1-6-21
○ 竹沢クリニック	767-3122	上落合9-11-12
○ 長島医院	831-9680	大戸4-5-8
○ 濱田診療所	852-1079	上落合3-3-5
○ ほんまちクリニック	852-5511	本町東3-10-7
○ やまもと内科クリニック	853-8877	鈴谷4-16-14-1
かかりつけ患者のみ		
○ いえとみ内科胃腸科クリニック	840-2001	上落合9-9-8
○ 飯塚医院	852-2910	鈴谷8-8-28
○ しおや消化器内科クリニック	840-4082	本町東3-3-3
○ 林田医院	825-9315	下落合7-1-26

○ 川勝医院	852-9885	下落合4-20-10
○ 白田外科医院	853-4728	下落合6-16-11
○ えがわ医院	852-0280	下落合7-4-15
○ かみしまクリニック	823-7555	下落合2-16-9
○ 久米井医院	853-6314	本町東5-6-8
○ KY胃腸クリニック	852-0710	上落合4-2-3 井山ビル1F
○ こまくさ診療所	762-8351	大戸3-12-8
○ さくらそう診療所	855-3960	本町東2-7-23
○ 新都心ホームケアクリニック	858-6600	上落合26-1 シティタワー-さいたま新都心1F
○ 高橋クリニック	857-2277	下落合7-6-12
○ ねぎし内科・神経内科クリニック	831-9751	下落合2-19-16
○ 前山こどもクリニック	789-7190	本町東6-1-3 スズキビル1階
○ 森こどもクリニック	835-7688	大戸2-1-2
○ ゆり内科クリニック	840-5222	上落合1-11-15 アスク新都心ビル2階

○は小児の受け入れ可

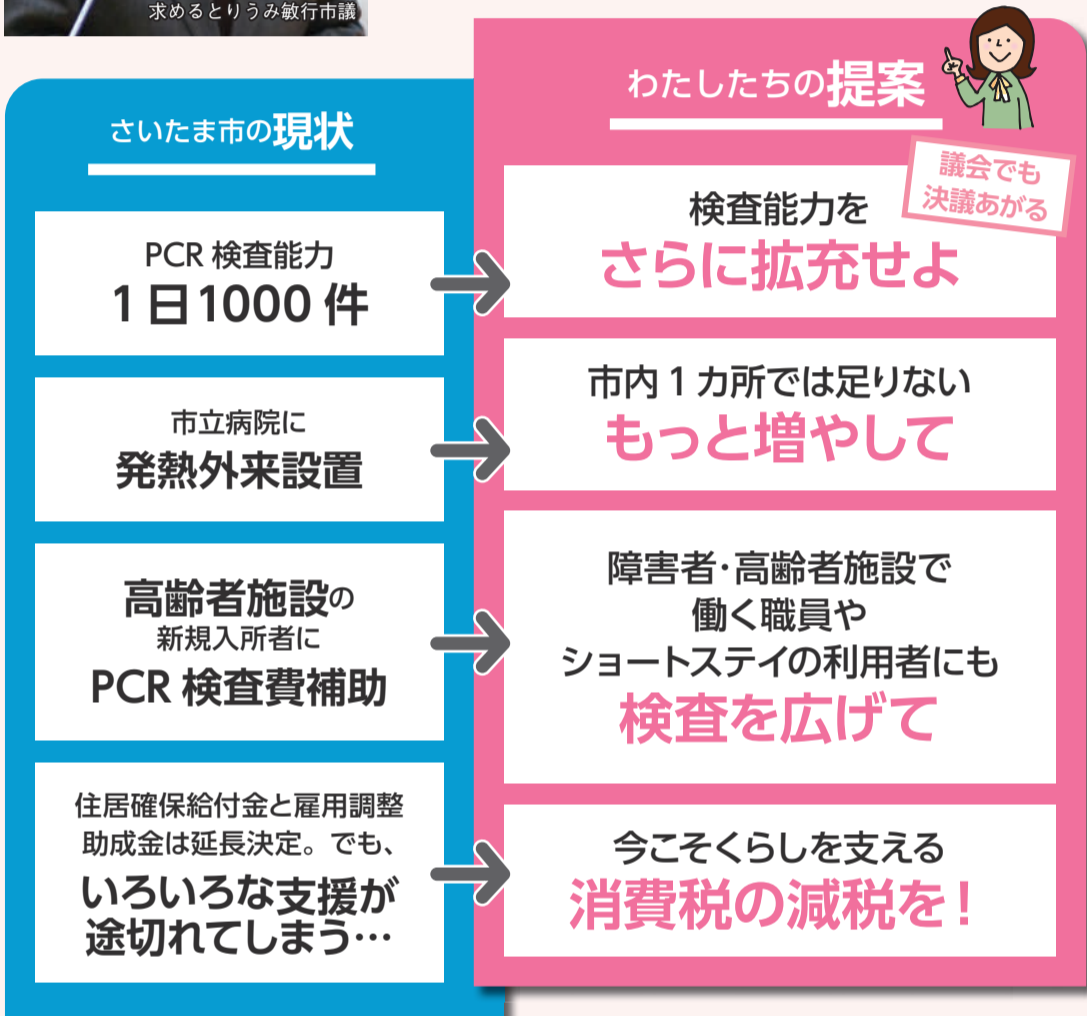
(12月22日現在)

コロナ危機から 命を守る。



一般質問で新型コロナ対策を求めるとりうみ敏行市議

だれが新型コロナウイルスに感染してもおかしくない状況になっています。12月議会では、コロナ危機から市民の命を守るため、さいたま市がやるべきことを全力で求めました。あたたかい支援を、今こそ！



党市議団が紹介 検査体制の充実を 決議あがる



質疑する神田市議

さいたま市社会保障推進協議会から出された「新型コロナ『第3波』に備え介護福祉現場に支援・補償を求める請願」をもとに、新型コロナ対策の拡充を求める決議があがりました。保健所の人員確保や、高齢者・障害者施設等で働く職員への検査の実施や感染拡大防止対策の財政支援などを市に求める決議です。

党市議団が提案 低所得世帯に通信費補助を継続して 意見書まとまる



討論するたけこし市議

現在、ICT教育の一環として、低所得世帯に対してパソコン等での家庭学習のための通信費補助が特例的に行われていますが、いつまで補助が続くかは未定です。家庭の経済状況にかかわらずどの子どももICTを活用した学習を行えるよう、通信費補助の継続を国に求める意見書を党市議団が提案し、全会派一致でまとまりました。

少人数学級を求める請願が不採択に



質疑する松村市議

1万筆を超えて寄せられた「新型コロナウイルス感染防止のため20人程度の少人数学級実現を求める請願」が不採択となりました。

私たちは「学校ではコロナ禍でも変わらぬ人数の子どもたちが教室に詰め込まれている。感染リスクを下げ、子どもと教職員のストレスを軽減しよう。生活面でも学習面でも一人ひとりへのていねいな対応を今こそ」として採択を求めましたが、民主・自民・公明が反対しました。

議員期末手当の 実質「引き上げ」議案に反対



討論するとば市議

今議会に、議員の期末手当の一部改定議案が出されました。

これは、特別職報酬等審議会の答申をふまえて2021年以降年間支給月数を0.05カ月引き下げ、3.35カ月分にするというもの。しかし、昨年度は台風19号の被害があり、議員期末手当を3.3カ月に据えおく措置を議会の判断で行いました。

今回の議案で3.35カ月となると、実際に受け取る期末手当が0.05カ月分増えてしまいます。そのため私たちは、「引き下げ」と提案しながら実質引き上げとなる本議案に反対しました。

私たちはこう考えます

だれもが住みよいまちづくりこそ



総合振興計画（基本計画）について討論する金子あきよ市議

人口あたりの医師数・看護師数・病院ベッド数が政令市ワーストワン、1カ所しかない保健所、保育園・学校・学童など、子どもの施設で社会的距離を保てないなど、コロナ禍で浮きぼりになった市の課題があります。

さいたま市はこれまで「機能集積」「選択と集中」「拠点開発」のかけごえで、2都心4副都心開発を進めてきました。しかしひとたびパンデミックが起きれば、人口密集は弱点になります。経済的な影響が長引き、市の財政状況の見通しも不透明ななか、大宮駅GCS化構想・地下鉄7号線延伸・LRT（次世代型路面電車システム）といった大型公共事業に多額の税金を投入し続けるのではなく、子どもからお年寄りまでだれもが住みよい、どこでも住み続けられるまちづくりを進めることこそ、市のやるべきことだと、私たちは考えます。

子どもからお年寄りまでだれもが住みよい、どこでも住み続けられるまちづくりを進めることこそ、市のやるべきことだと、私たちは考えます。